

北九州市公共事業評価に関する検討会議での意見を踏まえた市の対応方針（案）

市の対応方針（案）	
計画どおり実施	

	公共事業評価に関する 検討会議での意見	市の対応方針（案）
(1) 民間事業者の参 入メリットの確 保について	事業者が参入しやすいように民間の事業上のメリットを明確化するなど、競争を促しながら更なるコストの低減に努めること。	市と民間事業者のリスク分担を適切に行うよう配慮するとともに、他都市事例の調査も行うことにより、民間事業者が創意工夫しやすい事業とする。
(2) 災害ごみ量の推 計について	災害ごみ量は、本市及び他都市の状況を踏まえ、次期施設においては見直し等を含めて検討されたい。	新日明工場以降の建て替えに際しては、他都市を含む災害の状況や環境省等の情報を注視し、適正な量の想定について検討を行う。
(3) 「将来のごみ量 推計と処理能 力」に係る資料 の修正について	「将来のごみ量推計と工場の処理能力」を示すグラフ図等について、市民に分かりやすい表現に修正し、日明工場の建替えの必要性をより明確にすべき。	建替えの必要性についてより明確となるよう、「将来のごみ量推計と工場の処理能力」を示すグラフ図等について表現の修正と補足を行う。
(4) エネルギーの有 効活用について	余剰電力の売電に加え、環境に優しい施設であることをアピールするために、目に見えるような形でエネルギー等の有効的な活用方法を検討されたい。	場内での有効的な活用や見学者への啓発について、他都市事例の調査や民間事業者へ提案を求めることにより検討する。